

自身を見つめなおす契機



井田義宏

(いだよしひろ)

藤田医科大学 法人本部 参事
藤田医科大学 医療科学部 兼任准教授

名古屋大学 医療技術短期大学 卒
鈴鹿医療科学大学 科目等履修生 修了

藤田医科大学で39年診療放射線技師として従事
最終役職は放射線部副部長(技師長相当)
CT全般にわたる研究・開発、人材育成に携わる

日本X線CT専門技師認定機構 代表理事
日本CT技術学会 顧問

日本放射線技術学会、日本診療放射線技師会で数々の委員を担当
CT関連の研究会の世話人等多数
X線CT撮影における標準化GALACTIC 初版発行に携わる
本邦初の診断参考レベルDRL s 2015発行に携わる

100人カイギでの登壇内容の要約

はじめにヘリカルスキャンの開発から始まったCT研究開発に関してお話ししました(図1)。それまでの概念を覆す「被写体を動かしながら撮影する」という経験がこれまでの自身の固定観念に縛られていた考え方を一変しました。またメーカーとの機器開発では「役に立ち売れる機器」を作るという観点から診療放射線技師の枠を超えて経済面も考慮した医療を提供する立場からの視点を学びました。さらに本邦初の診断参考レベル構築に携わったことや日本X線CT専門技師認定機構の構築などの経験から多くのことを学びました。院内では100名を超える

診療放射線技師のマネジメントの難しさを経験し学びました。

これら多くの学びにより形成された私自身の考え方をお話ししました。

100人カイギのオファーを受けた理由

100人カイギを開始する以前のスタートアップメンバーと知り合ったことで、100人カイギを知りました。多くの方からのオファーを受けましたが何を伝えることができるか悩んでいました。最終的には、自分が診療放射線技師として特別な恵まれた環境で育ったことが、皆さんへ何かのきっかけになるかもし

1987～1989年ごろ



図1 ヘリカルスキャンの基礎・臨床実験